(本件に関する照会先)日本銀行高松支店 総務課 087-825-1102

香川県金融経済概況

1. 概況

○ 香川県内の景気は、供給制約の影響が和らぐもとで、緩やかに持ち直している。

すなわち、設備投資は持ち直している。個人消費は緩やかに持ち直している。住宅 投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は減少している。こうした中、企業 の生産は持ち直しつつある。雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに 改善に向かいつつある。

2. 実体経済

O 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、持ち直している。

9月短観における設備投資(全産業)をみると、2022年度は、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、緩やかに持ち直している。

大型小売店の売上は、緩やかに持ち直している。

乗用車販売は、横ばい圏内の動きとなっている。

家電販売は、底堅く推移している。

住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

公共投資は、減少している。

○ 企業の生産は、持ち直しつつある。

化学は、振れを伴いつつも、高めの水準で推移している。汎用・生産用機械、金属製品、窯業・土石は、持ち直している。輸送機械、非鉄金属、食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。電気機械は、弱含んでいる。

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに改善に向かいつつある。
- 〇 消費者物価(除く生鮮食品)の前年比は、2%台半ばのプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出(9月)は、前月に比べ前年比プラス幅が幾分拡大した。
 貸出約定平均金利(8月)は、前月比低下した。
- 預金(9月)は、前月に比べ前年比プラス幅が幾分縮小した。
- 倒産および信用保証協会の代位弁済は、低水準となっている。

以上